

諦めない

岐阜市立長良中学校 2年

遠藤 さら

「私は、絶対、医者になる」

「必ず警察官になって、世の中から犯罪をなくす」

これらを聞いて、あなたはどう思いましたか。

「無理」

「出来ない」

と一瞬でも思った人はいませんか。

確かに、現実はそのかもしれないし、百年後の世界でも実現できるか分かりません。でも、私は、

“出来ないことはない”

そう思います。

私は、今年、生徒会選挙に立候補しました。1枠しかないのに私も含めて4人も立候補者がいました。その中には先輩もいて、自分がなれるのか、怖かったです。でも、最後まで全力でやろう、と思い、演説の日まで、一生懸命練習しました。一生懸命努力しました。

「やりきった」

演説が終わった瞬間、私は、こう思いました。怖いものが無くなり、世界が明るく見えました。

選挙を通して、私は、諦めずに最後まで挑戦すれば、明るくて、輝いている素敵な道が開ける、ということを知ることができました。

私の夢は、医者になることです。医者になって感染症を無くすこと、病で苦しむ人を無くすことです。これは、大きな大きな夢です。でも、私は、この夢を必ず実現させます。

今、世界では、新型コロナウイルスが流行しています。私は以前、テレビで、医者が、どんな症状の患者でも、諦めず、全力を尽くして治療をしているのを見ました。また、看護師が、家に帰らずに、患者に全力を注いでいるのを見ました。私は、これらの姿を見たとき、カッコイイ、スゴイ、と心を打たれました。これらの姿が、とても輝いて見えました。これらの姿こそ、私の目指す姿だということが分かりました。

私は、現役の医者が、インタビューを受けたときの記事を見たことがあります。そこには、

「医者になりたてのときは、大変で、辛かった。でも、重症の患者さんが快方に向かうときや、治癒した時に、感謝の言葉を言われるのが、すごく嬉しい。医者をやっていて良かったと思います。」

と書かれていました。きっと、この方も、医者という職業につき、どんな症状の患者さんも必ず治す、と諦めずに治療し続けたからこそ、このような、素敵なやりがいを感じられたのだと思います。

また、あるアンケートによると、叶えたい夢がないという人が24%、そのうち、諦めたという人が78%います。これは、かなり多い数字です。

「諦めたら、そこで試合終了」

このような言葉がありますよね。私は、本当にその通りだと思います。何かに挑戦しても、途中で諦めたら、その先には何もないし、得られるものもないからです。

私は、今までの経験から、諦めずに最後まで挑戦したら、明るくて、輝いている素敵な道が開ける、ということが分かりました。これからも、何事にも挑戦し、最後まで諦めずにやりきりたいと思います。

みなさんも、このような大変な状況だからこそ、出来る事に積極的に挑戦し、最後まで諦めずにやりきってみてください。そして、必ず開く、素敵な道を歩んでいってください。